

# 記入例

※整理番号  
※受付年月日 令和 . .

## 監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 北中城村長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申立申立てが真正であることの証明を求められた

※裏面をよく読んで、記入してください。  
大学生年代のお子さんについて、進学・就職等を問わず、経済的負担がある場合は対象になります。ただし、お子さんが就職等し、経済的にも自立しているなど、請求者が養育していない場合は対象となりません。

していること(以下「監護相当・

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から

(詳細は裏面を参照)

令和6年10月1日時点の状況を記入してください。

1	ふりがな 氏名	生年月日										
	きたなか じょう <b>北中 城</b>	平成 令和	〇	年	〇	月	〇	日	北中城村字～			
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)				
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	子	学生	無職	〇〇大学	令和	〇	年	〇	月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	
2	ふりがな 氏名	生年月日										
	きたなか はなこ <b>北中 花子</b>	平成 令和	〇	年	〇	月	〇	日	東京都〇〇区～			
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)				
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	子	学生	無職	その他	令和		年		月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )	
3	ふりがな 氏名	生年月日								住所		
		平成 令和		年		月		日				
	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況(いずれかに○)		申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○)				
			学生	無職	その他	令和		年		月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )	1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )

平成14年4月2日から平成18年4月1日の間に生まれた子のみを記入してください

「その他」を選択した場合、( )に詳細を記入してください。

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和〇年〇月〇日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 北中城村字～

氏名 北中 太郎

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。